報道関係者各位

# Press Release









文部科学省「持続的な産学共同人材育成システム構築事業」採択

# 創造と変革を先導する産学循環型人材育成システム ~学生も社会人も学び続け、 日本の未来を拓く~

実施組織「産学連携教育イノベーター育成コンソーシアム」

事業実施大学:東北大学、熊本大学、大阪府立大学、立教大学 連携企業・団体:

【企業】(五十音順)株式会社アゴラ・ステーション、EY新日本有限責任監査法人国際公共チーム、株式会社ASA、サンライトヒューマンTDMC株式会社、 株式会社七十七銀行、株式会社中九州クボタ、株式会社日本科学技術研修所、パーソルキャリア株式会社、パナソニック株式会社、 PwC コンサルティング合同会社、株式会社福井製作所、株式会社富士通ラーニングメディア、株式会社プロアシスト、株式会社ベネッセ i キャリア、 三菱電機株式会社、株式会社リクルートキャリア、株式会社りそな銀行

**〔地方公共団体〕**大阪府、宮城県、仙台市、豊島区

**〔一般社団法人〕**一般社団法人 経済同友会インターンシップ推進協会、一般社団法人 埼玉県経営者協会

#### 事業1:産学連携教育イノベーター育成プログラム (実務家教員育成研修)

産学が連携して人材と知の循環を促進しつつ、実践的かつ広く深い学びを 追求し、学生も社会人も学び続けチャレンジし続ける社会の実現、未来を拓 く人材の各界への輩出のため、その中心的役割を担う実務家教員を育成する。

【人材像】学びと社会をつなぐ実践知・学術知往還及び学習成果のエビデン スに基づく教育変革を先導する教育イノベーター

【**受講者】多様な業種・職種**の社会人。受講資格は、次の両方を充たすもの とする。

- ・大学を卒業した者又はこれと同等以上の学力があると認められた者
- ・原則として専門的技術的又は管理的な職務において5年以上の 実務経験を有する者

【研修内容】 4 大学共通オンライン研修(大学教育基礎力)・集合研修(教育 実践力)+各大学の強みを活かした専門教育力育成コース (オンラ イン研修+集合研修)

〔総学修時間(自宅等での学修を含む)は60時間以上(履修証明プログラム)〕

#### 【4コース】いずれも汎用的な専門性(様々な業種・職種で必要とされる 専門性)を育成

- ・産学連携リベラルアーツ教育力育成コース (東北大学)
- ・インストラクショナルデザイン指導力育成コース (熊本大学)
- ・アントレプレナーシップ教育力育成コース (大阪府立大学)
- ・リーダーシップ開発力育成コース (立教大学)

### 事業2:実務家教員育成・活用ナショナルシステム (人材エージェント等)

オールジャパンで産学共同人材育成を推進するため、文部科学省の「持続 的な産学共同人材育成システム構築事業」に採択された全て(4つ)の実務 家教員育成研修プログラムの取りまとめを担うナショナルセンターとして、 同事業全体のために次の業務を実施。

- ・ポータルサイトの開発・運用:事業全体の情報発信
- ・人材エージェント業務:全ての研修の修了者データベースを構築し、大学 とマッチング
- ・研修プログラムの質保証:全研修プログラムの質保証のため、拠点間で標 進化を推准等





#### 【取組の志】

- ・「日本の人材育成は危うい!」との認識を産学が共有。
- ・産学連携により、日本の未来を拓く「越境人材」として創造と変革を先導する実務家教員を育成・活用。
- ・産学循環型人材育成システムの構築に取り組む。

#### 現状の問題点

- ・大学生は勉強しないという日本の常識は、世界の非常識・世界で一番学ばないとされる日本の社会人
- ・背景に新卒一括採用など日本的雇用慣行

教員(講師)が一方的に語り受講者は受身の講義形式は、

#### 目指す将来像

- ・学生も社会人も学び続ける社会を実現し、日本の未来を
- 石く人材を輩出 このため、**産学連携による実践的教育**
- ・教育・雇用一体改革に貢献

教員・講師が話すことよりも学生・受講者が学ぶことに焦 点を当て、学習成果を確保

#### 課題解決の主役としての実務家教員

- ・学生の大学教育への動機付けを高め、社会人をリカレント教育へ惹き付ける など、大学において学びと社会を繋ぐ・学習成果のエビデンスに基づく効果的な教育方法を産学両方において普及
- 産学間の人材と知の往還を先導
- 産から学への片道切符ではなく、 産学間の越境を繰り返す人材、あるいは、産・産間や学・ 学間を含め越境する人材として、**日本の人材育成の変革**を主導

#### 【取組の背景】

#### (日本の人材育成の危機的状況)

グローバル化や人口減少に伴い、国民一人ひとりの資質・能力の重要性が増す一方、日本の人材育成は、大きな課題を抱えたままです。**授** 業外学習時間の少なさに表れる、大学生は勉強しないという日本の常識は、世界の非常識と言わざるを得ません。また、社会人が大学院・大 学等で学び直す**リカレント教育は、既に何十年も重要性が叫ばれ続けながら、依然として低調**で、日本の社会人は世界で一番学ばないとも言 われます。これらの問題の背景として、新卒一括採用や終身雇用など日本的雇用慣行の在り方が指摘されてきました。

#### (教育・雇用一体改革への動き)

しかし、ようやく今、変革に向けて動き出しています。中央教育審議会の「2040 年に向けた高等教育のグランドデザイン (答申)」(2018 年11月)は、雇用慣行の問題に触れつつ、産学共同による人材育成が大学教育改革の推進力の一つとなることへの期待感を示しました。また、 経団連と大学による**「採用と大学教育の未来に関する産学協議会」の共同提言**(2019 年 4 月)は、新卒一括採用に加えてジョブ型採用を含 む多様な採用形態への秩序をもった移行、産学共同教育プログラムやリカレント教育の活性化などを謳いました。

#### (取組のめざす人材育成の姿)

本取組は、以上のような**教育・雇用一体改革に貢献**すべく、**産学連携による実践的かつ広く深い学び、学生も社会人も学び続けチャレンジ し続ける社会**の実現、未来を拓く人材の各界への輩出を志しています。この志に基づき、**学生の大学教育への動機付け**を高め、社会人をリカ レント教育へ惹き付けるなど、大学において学びと社会を繋ぐ上で中心的役割を担う実務家教員を育成・活用するため、多様な業種・職種の 社会人を対象に汎用的な専門性を獲得できる体系的研修を提供し、研修修了者と大学のマッチングを行います。

研修修了者には、**産学間の人材と知の往還**の先導、並びに、**学習成果のエビデンス**に基づく**効果的教授法**の産学両方における普及が期待さ れます。研修はインストラクショナルデザイン (ID) によって設計され、教員・講師が話すことよりも学生・受講者が学ぶことに焦点を置き、 学習成果の確保を図るとともに、教員・講師の学びと成長を促進します。

#### 【取組の基盤】

特色ある研修コンテンツを可能にする**専門性**と**実績** 

立教大学	東北大学	熊本大学	大阪府立大学
<b>産学連携によるリーダーシップ教育</b> コア・カリキュラムとしてのビジネ	高等教育リテラシー、教学マネジメ ント等	インストラクショナルデザイン (ID)、 オンライン社会人教育	IR による効果検証、イノベーション創出型研究者養成等
ス・リーダーシップ・プログラム (BLP) 等	教育関係共同利用拠点。大学教員準備研修、大学変革リーダー育成プログラム(履修証明、BP認定)、FDセミナー動画配信等	日本初の e ラーニング専門家養成大学院(社会人大学院)、教育関係共同利用拠点等	

#### 本事業について:

東北大学 大学教育支援センター HP をご覧ください。 www.ihe.tohoku.ac.jp/CPD



#### 連絡・問合せ:

東北大学 高度教養教育・学生支援機構 大学教育支援センター tel: 022-795-4471

email: cpd\_office@ihe.tohoku.ac.jp

## 「学生も社会人も学び続ける社会の実現」に向けた産学連携について

採択決定後、以下の2企業(学びや知識を事業の中核に据える)と連携協力を協議中。

1. 大学授業の履修履歴及び実務家研修の履修履歴のシームレスな接続 〜株式会社履修データセンターとの連携協力〜

#### 【協力内容】(詳細は協議中)

- (1)人材エージェント業務(実務家教員研修修了者と大学をマッチング)において、同社の履修履歴データベースを活用。大学授業の履修データ及び社会人になってからの学び(実務家教員育成研修を含む)のデータを蓄積し、学んだ内容と成績を記録。
- (2) 実務家教員研修の一部コースにおける模擬授業の学生アルバイト(受講生役)の募集・ 選考に当たって、学生本人の同意の下に登録してもらった履修履歴データを活用。

#### 【履修履歴データベースについて】

- ・新卒版のほか、社会人版も開発されている。
- ・新卒版は、利用企業数が約400社、登録学生数が約15万人。
- ・新卒版では、大学の授業について、履修科目名、成績評価等を、応募企業からの要請を受けて学生が自ら登録する。当該学生の GPA のほか、多数の学生の登録により、学部平均 GPA、各科目の成績分散等のデータも得られる。
- ・同社代表取締役の辻太一朗氏によると、企業が採用に当たり大学の成績を重視しないので、 学生はあまり勉強せず、サークル活動やアルバイト等を就職活動でアピールする状況は、 正常でないとの問題意識から、履修履歴データベースの事業を開始したとのこと。

#### 【参考】

株式会社履修データセンター

〒102-0073 東京都千代田区九段北 1-14-17 AMINAKA 九段ビル 1 階 TEL: 03-6272-3101 FAX: 03-6272-3102 MAIL: info@dscenter.co.jp

HP: http://dscenter.co.jp/index.html

# 2. **越境人材としてのキャリア開発とプロフェッショナルコミュニティ形成支援** ~株式会社リバネスとの連携協力~

#### 【協力内容】(詳細は協議中)

- (1)産学間を越境し橋渡ししてきた同社との協力により、実務家教員研修受講者について、 産学間「越境人材」としてのキャリアの魅力を高めるため、トータルプランをデザイン。
- (2)申請書にない新しい研修科目として「産学越境キャリア開発科目(仮称)」を開発するとともに、受講中から修了後までプロフェッショナルコミュニティ形成を一体的に支援。
- (3) 研修修了者と大学のマッチングに当たって必要なリアルでパーソナルな関係構築に関し、代表取締役社長 COO の髙橋修一郎氏をはじめ同社よりノウハウの提供を受ける。

#### 【同社による産学間の橋渡しについて】

・研究者の企業を標榜する同社の社員は、大学院修了者がほとんどで、博士と修士が概ね半々。

・同社は、主幹プロジェクトとして、「教育応援プロジェクト」、「人材応援プロジェクト」(研究者のキャリア形成等)、「研究応援プロジェクト」、「創業応援プロジェクト」を掲げる。

#### 【参考】

株式会社リバネス

〒162-0822 東京都新宿区下宮比町 1-4 飯田橋御幸ビル 5 階

TEL: 03-5227-4198 FAX: 03-5227-4199

HP: https://lne.st/